

認証規程

ユナイテッド・システムズ・オブ・システムズ(ホールディングス)株式会社 - (以下、URS と呼ぶ)
認証規則およびその他のサービス規則を以下に示します。これらの規制は、URS ホールディングスのメンバーによる認証に関連しています。

これらの規制の目的で、「URS ホールディングス」は、URS(ホールディングス)株式会社の下で運営されているブランドを指します。URS 規制、URS システム、URS 人物、URS 製品、URS 監視(検査)などの関連するすべてのブランドおよび関連企業。「ロゴ」とは、URS ホールディングスが承認したロゴを指します。「上訴委員会」上訴審理の目的で設立されたURSホールディングス独立認証委員会の委員会を意味します。それぞれの控訴に関して任命されたパネルは、委員長と少なくとも2名の独立した認証委員会のメンバーから構成され、誰もその控訴の対象に直接関心を持たないものとする「申請者」個人、URS ホールディングスの運営組織として設立された理事会を意味します「スタンダード・アンド・プアーズは、またはスキーム」とは、クライアントが認証を求める標準またはスキーム(例えば、ISO 27001)、検査サービス、または URS ホールディングスが提供する関連サービスを意味します。「証明書」管理システムまたは検査 URS ホールディングスのメンバーがこれらの規定に従って評価した組織に付与された、証明書の出力を生成するサービス、または実施されたトレーニング、トレーニング、またはその他のサービス」スキームマネージャー (Schemes Manager) 当時理事会に任命された取締役会の承認を得て、取締役会が責任を持つ分野を担当する取締役「登録された組織」URS ホールディングスの会員が証明書を付与した個人、団体、団体を意味します。「文書化された管理システム」手段一連の文書/記述/プロトコル/標準。特定の基準、仕様、または別途指定された要件の遵守を達成するために関連する組織の具体的な実務、リソース、および活動を定めた組織のシステムを実施するための業務手順書/作業手順書またはその他の正式な指示書、URS ホールディングスの会員が参加するか否かにかかわらず、URS ホールディングス、業界、調達および関連する利益によって開発された文書を意味する。業界の特定分野に関連する標準/計画/要件。2. URS ホールディングスは、証明書が付与される最終的な権限であり、これらの規則に基づいて評価を行う目的で、任命または撤回することができるように、時々、理事会が随時課す可能性のある条件を条件として、必要とみなすことができる。これらの規則を遵守することができ、クライアントが真正なビジネスを行うことができる制度管理者を納得させる申請者と、必要なスキーム管理者にこのような約束を与える申請者は、これらの規則の条件に従ってそれにもかかわらず、適切な URS ホールディングスのメンバーの財産である証明書の権利があります。最初の証明書は一般的に有効期限と有効期限があります(管理システム認証の期間は通常 36 ヶ月です)。組織が証明書を更新するつもりがない場合は、証明書有効期限の少なくとも2ヶ月前に、スキーム管理者にその旨を書面で通知しなければなりません。証明書を使用する組織の権利は、書面で制度管理者の明示的な許可なしに譲渡することはできません。認定機関は、(i)これらの規則を常に遵守しなければならない
(ii)本ウェブサイト内で定義されているマークとロゴの使用について定義された条件に従って、ま

た証明書の対象となるサービスまたは製品に関して、適切なロゴを使用し、証明書に記載されている住所(および必要に応じて別館)からのみ入力してください。

(iii)適切な基準に従ってシステムを維持管理し、文書化されたシステムの全部または一部を利用可能にする場合は、参照用に適切な URS ホールディングスメンバーに提出する必要がある場合。

(iv)認証に使用される基準(またはこれらの認証規則)の要件を引き続き満たすために、認証の能力に影響を及ぼす可能性のある問題について、適切な URS ホールディングスのメンバーに通知します。通知は、システムの修正が重要である場合(例えば、法律、商業、組織の地位または所有権の変更、主要管理職の変更、連絡先とサイトの変更、認定/登録された管理システム、および管理システムとプロセスへの大きな変更)。補正が軽微なものである場合は、次回の定期審査/訪問時に URS ホールディングスの担当者に通知する必要があります。

(v)規定された規則に受け入れられない適用ロゴの使用を中止し、URS ホールディングスが誤解を招く恐れのある、認定される組織の権限への言及または言及を中止する。

(vi)資格、手続き、プロセス、試験方法、記録を調べる目的で、通常の勤務時間内に、適切な URS ホールディングスの代表者に、証明書の対象となる仕事が行われている施設または敷地にアクセスする必要に応じて、規則(v)に記載されている証明書の終了手続きが実施されていることを確認すること。

(vii)主任者の欠席(必要に応じて交換候補者)で行動することが認められた管理責任者と 1 人または複数の代理人のうち、制度管理者(複数可)の承認のために推薦する。URS ホールディングスの代表者が訪問するたびに、証明書が保持されている条件に関連する手続きおよびその他の情報の変更が代理人から要求された場合に署名する署名者適切な URS ホールディングスのメンバーに通知されています。

(viii)証明書が終了したら(ただし、決定した場合)、適用ロゴおよびロゴを含むすべての広告事項またはその参照を使用を中止する。さらに、証明書を参照している組織の所有するその他の資料または文書は、独立認証局が要求する場合は、それを消去するように扱われます。

(ix)製品またはサービスが、URS が発行した認証/承認範囲に該当する当該製品またはサービスの不具合に関する法的手続に関与することが条件となる場合、クライアントは URS に本件と URS は、URS が必要とされる特別訪問を義務づけ、是正措置を終了する権利を有する特別訪問を含む可能性がある当該クライアントの正式な協力を得て、調査を行う権利を有するものとします。

(x)vi 節で述べたように、認定されたクライアントは、証明書を保持するために定期的な監視訪問を行う必要がありますが、通常は少なくとも年に一度です。しかし、必要に応じて何らかの理由で監視訪問を行うことができない場合、訪問者が来るまでクライアントは中断されます。訪問が合理的な期間内に整理されない場合、証明書は取り消されるものとします。異なるスキームは、一時停止が引き起こされた期間および/または取り消しに関する時間枠が異なります。時間について疑問があれば URS の決定は、クライアントに文書化され、決定は最終的なものとみなされるものとし、以下の第 11 条第 5 項に留意してください。適切な URS ホールディングス会員は、その制度の運営に関連する費用を随時決定するレベルで料金を請求する権利を有するものとする。組織は、

(i) 付与された証明書ごとに書面で合意された固定年会費またはその他の手数料契約(これは、必要に応じて監視費用を含む)。通常は返還できないものとする。

(ii) 証明書および管理の査定、監督、再発行または承認のための追加費用は、時には公平で適切であると取締役会が決定する場合があります。

(iii) 証明書の終了時の最終審査手数料。ただし、証明書取締役会がその査定を要求するかどうかを決定する。

(iv) (a) URS ホールディングスメンバーがこれらの規制を遵守していないために発生した追加費用。

(b) 合理的な通知なしに(5 営業日未満)事前に予約された訪問をキャンセルする顧客は、競争力を提供するという当社グループの方針であるが、そのような取り消しに対しては、その旅行の手配と宿泊施設は私が予約されている可能性があります。

(b) 合理的な通知なしに(5 営業日未満)事前に予約された訪問をキャンセルする顧客は、競争力を提供するという当社グループの方針であるが、そのような取り消しに対しては料金を徴収することができる旅費や宿泊料を現実的な水準に維持するために審査員が行う経済ツアーを提供するために旅行手配や宿泊施設が予約されている可能性があります。さらに、下請け審査員が監査業務に使用された場合、状況が悪化する可能性があります。上記を踏まえて、クライアントはそのような要求を避け、上記のポリシーを十分に理解し、キャンセル通知を現地に書面で行う必要がありますオフィス。

(v) 旅行経費(該当する場合)および認証活動に関連するもの。

(vi) すべての手数料は、それらが参照する活動、すなわち書類審査前の出願手数料に先立って支払うことができる。評価前の評価手数料: 監視前の年間監視料金。ただし、継続的な支払方法が使用される場合を除く。URS ホールディングスの会員は、定刻命令またはその他の手配を承認しています。支払を怠ると、証明書を危険にさらす可能性のあるサーベイランスや再認証活動が遅れる可能性があります。URS ホールディングスは、未払いがサーベイランスや再認証活動を妨げるような時まで、支払いのリマインダを送付します。証明書が一時停止または取り消される(下記 9.を参照)。URS ホールディングス会員は、(i) 合意されたサーベイランスプログラムに沿って登録された組織に代表者を送付する(または、URS ホールディングスの指定された事務所で文書および記録を評価するための評価者を任命する)。これらの訪問は、認定規則によって課された義務が実行されていることを確認する目的で、通常1年に1回または2回)。第1回サーベイランス監査では、第2ステージ(OA1)監査の日から12ヶ月を超えてはならないことに注意してください。

(ii) 適用ガイダンスノート、スタンダードまたは認定ルール/規則の変更を登録された組織に通知し、独立認証機関の意見のような時間を、プロセスおよび関連する手順を調整して、改訂された要件。

(iii) パブリックドメイン内の情報を除き、機密性のある登録組織に関する情報を開示しない。

(iv) 登録された組織の製品、プロセスまたはサービスのコンプライアンスに関する顧客の苦情を登録機関に通知する。登録された組織が一時的にこれらの規則の要件に準拠できない場合、

URS ホールディングスのメンバーは、登録された組織に、ロゴの使用を中止し、登録された組織であると主張した場合、認証の条件が再び達成されるか、または規則 12 に基づく控訴の結果が保留されます。

8. ISO / TS 16949 登録組織が ISO / TS 16949 加入者に供給しなくなった場合、スキームマネージャは、登録が取り消される (ISO 9000 ではなく) 20 営業日以内に書面で通知する必要があります。さらに、監査され、ISO 14001 に登録されている企業は、認定された環境システムに関連する既知の法規違反について、該当する規制当局 (該当する URS ホールディングスメンバーを含む) に通知しなければなりません。同様に、監査され、健康と安全に登録されている企業は、認証されたシステムに関連する既知の規制/法違反について、該当する規制当局 (該当する URS ホールディングスのメンバーを含む) に通知する必要があります。登録された組織がこれらの規則を遵守しなかった場合、URS ホールディングスのメンバーは、適切な場合には、規則 12 の規定に従って、(i) 証明書を一時停止または撤回するか、またはその範囲を縮小する。ii 証明書の付与または更新を拒否するか、その範囲。そのような決定とその理由は、登録された組織に書面で伝達されるものとする。停止または撤回の理由には、以下のものが含まれます。認定された管理システムの有効性を維持するための要件を含む認定要件を満たす永続的または重大な失敗。必要な頻度でサーベイランスまたは再認証監査を実施することを許可しない。クライアント要求合意された期間 (6 ヶ月を超えない) で、審査/訪問/苦情中に中断または強調される問題を解決できない場合、手数料を支払わない場合、証明書の範囲を撤回または縮小する。URS ホールディングスは、登録組織が倒産法の対象となった場合、または債権者との手配または組成を行った場合、または義務付けられているかどうかを問わず、URS ホールディングスが自らの裁量で、規則 12 に従って、証明書の付与または更新を取り消したり、(ただし再建の目的で清算を含まない)、またはその事業の受領者を任命しているか、または登録組織の評判と誠意をトレーダとして信用できないと罪を犯したとされる。そのような決定およびその理由は、登録された組織に書面で伝達されるものとする 11。登録された組織または申請者が、URS ホールディングス・スキーム・マネージャー、これらの規則の下で独立した認証委員会の決定に対して異議を申し立てたい場合は、その決定を公式に通知してから書面で通知することから 21 日以内その決定に抗議する旨の独立した認証委員会への要請。規則に従って構成された控訴委員会の会合は、その通知を受領してから 30 日以内に行われ、控訴人には少なくとも 7 日間の晴れの日が与えられるそのような会合の時間と場所の通知。上訴人は、個々の候補者に関する上訴委員会の憲法について助言を受け、委員の任意のメンバーに異議を申し立てる機会が与えられる。そのような異議は、書面により制度管理者に通知されなければならない。控訴審判決が提起されれば、控訴委員会は正式に再構成される。このような会合では、上訴人および計画管理者の両方が自信を持って聴聞を受ける権利を有するものとする。議長が宣言した大多数の控訴委員会の決定は最終的なものとする。

ICB の議長が合意した決定とそれに続く行動は、差別的な行動をもたらさない

12. クライアントが URS ホールディングスのメンバーが提供するサービスに対して苦情を申し立て

たい場合は、最初に適切な URS ホールディングスの本部の計画マネージャーに連絡する必要があります。連絡先は、URS ホールディングスのウェブサイト(www.urs-holdings.com)に記載されています。すべての苦情は適切に記録され、レビューされます。必要と思われる是正措置は、合理的な時間枠内で苦情申立人に伝えられます。行為が十分と見なされない場合、申立人は本店に書面を送って、ICB の審査を受けて ICB の審査を受け、必要とみなされる行為は再度申立人に連絡した。上記の措置が依然として満足のいくものではないと思われる場合は、URS ホールディングス会員認定機関(UKAS、SMMT(ISO / TS 16949)、NABCB など)に懸念事項を記載する必要があります。認定機関へのリンクは、URS ホールディングスのウェブサイトです。

13.これらの規制は、ICB によって時折変更されることがあります。そのような変更は、該当するロゴを使用する登録された組織の権利に影響を与えるものではなく、登録された URS ホールディングスの会員にその変更を書面で通知しない限り、変更された規則に従わなければならない日の編成。通常、変更の通知日から 6 ヶ月を超えないものとする。以下の情報は、公開される適切な URS ホールディングスの運営先住所で公開されます。i) 登録された組織のリスト

ii) 中断した証明書

iii) 苦情及び控訴手続き。組織が有効な証明書を保持しているかどうかを確認するために、一般市民が URS ホールディングスのウェブサイトアクセスすることができる。これらの規則に基づく通知は、URS ホールディングス会員または URS ホールディングス会員の場合には、書面で行い、それを提出する当事者によって署名されるものとします。(該当する場合は登記された事務所)。郵便で送達された通知は、その時点から 48 時間送達したものとみなされるものとする。そのようなサービスを証明するには、通知が適切に対処され、本規則に従って掲示されたことを証明することで十分である。認定レジストラとして、関連する認定機関は、監査人、評価者、または検査官に関する目撃された監査を実行する権利を留保しているため、登録クライアントとして、いくつかのスキームや基準について、監査人、評価者、またはインスペクタには、関連する認定機関からの監査人が同伴されます。登録されたクライアントとして、認定機関の監査人があなたのサイトで目撃された監査を実行することを義務付けられています。責任の制限 URS ホールディングスは、サービスの障害が発生した場合に、負債の表明は、URS ホールディングス(本ウェブサイト上で提供されるサービスに記載されており、前記ウェブサイトに記載されているサービスおよびサービスに記載されているとおり)を受理する以下の利用規約に基づいています。免責条項、規則および規則、マークの使用および契約条件を含む、本ウェブサイト内でなされた記述によって、負債の限度の容認がさらに暗示されます。職業補償保険のカバーは、サービスごとに異なります。URS ホールディングスは、契約されたサービスに応じて、お客様および顧客が尊重する特定の原則に基づいて、以下のような責任を制限しています。URS ホールディングスの監査人、インスペクタ、評価者(永続的に雇用されているか、下請け契約者として機能しているかに関わらず)を顧客またはクライアントの敷地または顧客に URS ホールディングスの顧客またはサプライヤに送付する場合は、審査員、審査官、または評価者。顧客、顧客、顧客、またはサプライヤと URS ホールディングスの顧客との間で輸送が必要な場合、そのような輸送は、URS ホールディングスの監査人、検査官ま

たは評価者(永続的に雇用されているか、顧客、顧客、顧客が URS ホールディングスの顧客またはサプライヤに適切な保険証書を保有するもの)とします。

3. 審査員、検査員、評価者がクライアント、顧客、顧客のサプライヤに訪問して職務を遂行する場合、顧客は関連する個人保護装置(PPE)を提供し、作業を開始する前に十分なトレーニング、指導を提供する必要があります。さらに、顧客は、監査人、検査官、評価者が明示的な監督と指示なしに機器を取り扱うことを認めてはならない。システム認証 - URS ホールディングスは、監査対象の基準に対して訂正する必要がある発見事項について、URS ホールディングは当該是正措置と実施の決定について責任を負いません。発見を訂正するために必要なものに関する決定は、顧客または顧客の責任の範囲内でのみ行われます。人格証明 - 上記(4)項と同じであるが、特に FLAME スキームの場合には、その発見を訂正するための勧告が与えられることがある。このような推奨事項を検討するのは顧客の責任であり、顧客はその推奨事項に懸念がある場合、そのような実装前に URS ホールディングス本社に連絡するよう招待されます。製品 - 上記(5)項に加えて、さらに、管轄当局が要求する契約または規制要件に明記された特定の要件が存在する場合があります。7. 検査 - 上記(5)項に加えて、追加の PI 保険要件と共に、契約内に明記された特定の要件が存在する場合があります。負債および職業補償保険の範囲は、提供されるブランド/サービスに依存します。保険に関する保険範囲および保険金の詳細については、本店に問い合わせるか、当ウェブサイトのオフィスを参照して Worldwide を選択してください。URS ホールディングスの顧客は、そのような保険が責任の限度に関して、サービスの提供にとって重要であることを念頭に置いておいてください。